

研究タイトル:

# 第一・第二言語習得論・英語教育



氏名: 道本 祐子 / MICHIMOTO Yuko E-mail: michimoto@ube-k.ac.jp

職名: 准教授 学位: 修士(学術)

所属学会・協会: 全国英語教育学会, 外国語教育メディア学会, 言語科学会, 国際開発学会

キーワード: 文法習得, 誤用分析, 英語運用能力

技術相談  
提供可能技術: ・英語教育・言語習得関連  
・開発教育(国際理解教育)

## 研究内容:

### 日本人英語学習者の文法形態素の習得過程

1970年代以降の言語習得研究において、英語を第2言語(L2)として習得する学習者には、母語や学習者の年齢の違いを超えたよく似た文法形態素の自然習得順序(Natural order)があるとされている。

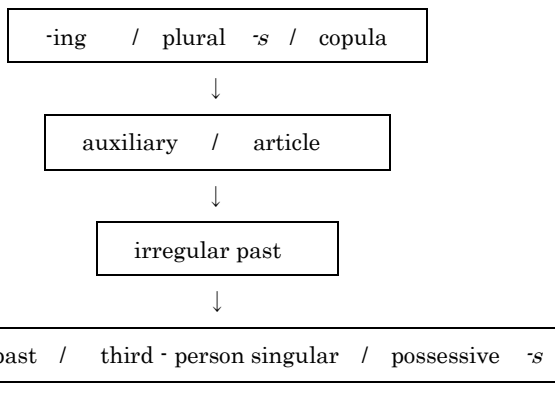
しかし先行研究において、日本人英語学習者の言語習得過程では、自然習得順序仮説にそぐわない結果が多く示されており、詳細な習得過程が明らかにされていない。私の研究では、このような学習者の多様な言語習得に大きな影響を与えていると考えられる学習者の「文法(grammar)」や母語(L1)からの「転移(transfer)」を明らかにし、学習者の自然な習得のメカニズムに即した教育方法を考案している。

### 国際化における英語教育

世界で使われている「英語」は、母語話者による「英語」とは異なった音韻体系や文法体系など、多様な形態をもっている。国際化社会で、学習者に必要な「英語運用能力」とはどのようなものか、その英語「運用能力」と学習者の「文法」とはどのように関係があるのかを中心に、目的に即した「英語」教育、指導法についても検討している。

#### 第二言語習得過程における平均的な形態素の自然習得順序

(cf. Krashen, 1977)



【左】フィリピンの小学校の算数の授業風景

【右】同、高等学校の英文学の授業風景

※公用語の英語で行われています。(JICA 国際協力機構海外研修にて)

## 提供可能な設備・機器:

### 名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	